

窒息・誤飲について

1. 窒息について

窒息とは、空気の通り道（気道）に物や液体がつまり、息がしづらくなる、若しくは全くできなくなる状態をいいます。最悪の場合、死に至っても恐ろしいものです。特に高齢者に多く、加齢とともに食べ物を飲み込む力が低下するため、喉につまりやすくなります。

つまりやすい食べ物としてお餅、お肉等が考えられます。子どもは飲み込む力が十分に発達していないのでゼリーやアメを詰まらせることもあります。

2. 誤飲について

誤飲とは、食物以外のものを誤って口から摂取することをいいます。小児に多く、たばこ、ボタン電池、おもちゃ等を子どもの手が届きやすい所に置くと誤飲の可能性が高くなります。誤飲することで窒息を起こす可能性もあり、大変危険です。

電池などは消化管損傷を起こすため、緊急に病院での受診が必要となります。

★予防のポイント★

- ・ 食べ物を細かく切るなど、飲み込みやすくする。
- ・ 大量に口に含むと飲み込む力があるので、少しずつゆっくり食べる。
- ・ お茶などの水分を取りながら食事をする。
- ・ 子どもの手の届くところに口に入る大きさの物をおかない。
- ・ 子どもがおもちゃで遊んでいる時はできるだけ目を離さない。



※詰まってしまった場合は、周りの人が早く気づくことが大切です！

すぐに救急車を要請しましょう！